

令和5年2月

一般社団法人熊本県果実生産出荷安定基金
協会の経営状況を説明する書類

熊 本 県

目 次

I 令和3年度決算に関する書類

- 1 令和3年度事業の実施状況・・・・・・・・・・ 1
- 2 令和3年度決算書・・・・・・・・・・ 3
 - (1) 貸借対照表・・・・・・・・・・ 3
 - (2) 財産目録・・・・・・・・・・ 4
 - (3) 正味財産増減計算書・・・・・・・・・・ 5
 - (4) 収支決算書・・・・・・・・・・ 6

II 令和4年度事業計画に関する書類

- 1 令和4年度事業計画・・・・・・・・・・ 8
- 2 令和4年度収支予算書・・・・・・・・・・ 11

I 令和3年度決算に関する書類

1 令和3年度の実施状況

(1) 事業の概要

令和3年産の果樹は、暖冬傾向で、極端に早い発芽と開花となり、生育は前進傾向で推移した。

また、梅雨入り、梅雨明けは、平年より早かったものの、梅雨明け後の8月中旬には、記録的な多雨となり、天候の影響を強く受けた年となった。

うんしゅうみかんの本県の生産は、極早生と早生について、出荷量は前年より1割の増となり、中生については、2～3割の増、普通については、表年傾向であった前年より若干減少したが、うんしゅうみかん全体では、前年より1割増の出荷量となった。

価格面では、極早生が8月の長雨、日照不足で品質低下が見られたものの、適期収穫や厳選出荷に努め、早生以降の品質が持ち直したこともあり、価格は安定して推移したことから、年間を通してほぼ前年並の堅調な価格水準となっている。

全国では、74万9千トンと前年比98%の生産量となった。価格面では、適期収穫、厳選出荷の取り組みにより、前年の102%（露地みかん4大市場、9～3月累計）となっている。

不知火(デコボン)では、長期間の計画出荷に対応するため、品質向上対策に取り組み、特に鮮度保持資材を活用した後期販売の数量確保を図った。

落葉果樹では、ナシの着果安定のための人工授粉の徹底やクリの生産量確保のための品種構成や新植・改植等に、引き続き取り組んでいく必要がある。

このような中、当協会としては、果樹経営の安定を図るため、中央果実協会県及び農業団体と連携し「果樹産地構造改革計画」の実現に向けて、温州みかんの計画生産出荷、果樹経営支援対策事業並びに未収益期間支援事業に取り組んだ。

(2) 一般補助事業

ア 果樹経営支援対策事業（生産基盤の改善）

競争力の高い産地を育成するため、産地自ら策定した「果樹産地構造改革計画」を基に、うんしゅうみかんや中晩柑、落葉果樹等において優良な品目又は品種への改植・新植、小規模園地整備（園内道の整備、傾斜の緩和）及び用水・かん水施設整備など経営基盤の強化を図るための事業を実施した。

事業名	支援対象者	事業内容	事業量 (㎡)	補助金 (円)
果樹経営支援対策事業	担い手果樹農家	優良品目・品種への改植・新植、小規模園地整備、用水・かん水施設の整備等	1,297,984	233,097,705

イ 果樹未収益期間支援事業

優良品目・品種への転換、高品質化を推進するために、果樹経営支援対策事業の改植・新植を実施した際の未収益期間に対する支援として、実施面積に対し定額助成を実施した。

(単位:㎡・円)

事業名	支援対象者	事業内容	改植及び新植面積	補助金
果樹未収益期間支援事業	担い手果樹農家（果樹経営支援対策事業による改植等実施者）	優良品目・品種への改植及び新植を実施した後、未収益期間に要する経費の一部を補助する (22万円/10a)	959,933	210,454,880

2 令和3年度決算書

(1) 貸借対照表

令和4年9月30日現在

(単位：円)

科 目	当年度	前年度	増 減
I. 資産の部			
1. 流動資産			
現金	21,118	397	20,721
普通預金	23,414,131	21,757,019	1,657,112
未収金	369,250	460,223	△ 90,973
流動資産合計	23,804,499	22,217,639	1,586,860
2. 固定資産			
(1) 基本財産			
基本財産合計	0	0	0
(2) 特定資産			
特別資金引当資産	82,000,000	82,000,000	0
寄託金引当資産(基本)	124,290,000	124,290,000	0
寄託金引当資産(特別)	225,110,000	225,110,000	0
特定資産合計	431,400,000	431,400,000	0
(3) その他固定資産			
その他固定資産合計	0	0	0
固定資産合計	431,400,000	431,400,000	0
資産合計	455,204,499	453,617,639	1,586,860
II. 負債の部			
1. 流動負債			
流動負債合計	0	0	0
2. 固定負債			
寄託金(基本)	124,290,000	124,290,000	0
寄託金(特別)	225,110,000	225,110,000	0
固定負債合計	349,400,000	349,400,000	0
負債合計	349,400,000	349,400,000	0
III. 正味財産の部			
1. 指定正味財産			
指定正味財産合計	0	0	0
(うち基本財産への充当額)	(0)	(0)	(0)
(うち特定資産への充当額)	(0)	(0)	(0)
2. 一般正味財産			
一般正味財産合計	105,804,499	104,217,639	1,586,860
(うち基本財産への充当額)	(0)	(0)	(0)
(うち特定資産への充当額)	(82,000,000)	(82,000,000)	(0)
正味財産合計	105,804,499	104,217,639	1,586,860
負債及び正味財産合計	455,204,499	453,617,639	1,586,860

(2) 財産目録

令和4年9月30日現在

(単位：円)

科 目		金 額	
I 資産の部			
1. 流動資産			
現金		21,118	
普通預金			
	熊本市農協	18,060,492	
	肥後銀行	5,353,639	
未収金	令和4年度推進事務費	369,250	
流動資産合計			23,804,499
2. 固定資産			
(1) 基本財産			
基本財産合計			
0			
(2) 特定資産			
特別資金引当資産			
	普通預金(熊本市農協)	67,000	
	定期預金(熊本市農協)	12,850,000	
	国債(野村証券)	69,083,000	
寄託金引当資産(基本)			
	普通預金(熊本市農協)	45,607	
	定期預金(熊本市農協)	11,820,000	
	国債(野村証券)	112,424,393	
寄託金引当資産(特別)			
	国債(野村証券)	25,110,000	
	ユーロ債(野村証券)	200,000,000	
特定資産合計		431,400,000	
(3) その他の固定資産			
その他の固定資産合計			
0			
固定資産合計			431,400,000
資産合計			455,204,499
II 負債の部			
1. 流動負債			
流動負債合計			
0			
2. 固定負債			
寄託金(基本)			
		124,290,000	
寄託金(特別)			
		225,110,000	
固定負債合計		349,400,000	
負債合計			349,400,000
正味財産			
			105,804,499

(3) 正味財産増減計算書

平成3年10月1日から令和4年9月30日まで

(単位：円)

科 目	当年度	前年度	増 減
I 一般正味財産の部			
1. 経常増減の部			
(1) 経常収益			
特定資産運用益	4,413,132	4,242,738	170,394
寄託金(基本)運用益	1,297,853	1,303,058	△ 5,205
寄託金(特別)運用益	2,416,054	2,223,152	192,902
特別資金運用益	699,225	704,884	△ 5,659
交付準備金運用益	0	11,644	△ 11,644
受取緊急需給調整特別対策事業	0	62,059,064	△ 62,059,064
交付準備金預り	0	53,350,000	△ 53,350,000
受取補助金	0	8,709,064	△ 8,709,064
果樹経営支援対策事業推進事務費(協会分)	3,726,492	3,583,729	142,763
都道府県推進事務費	2,788,844	2,753,829	35,015
受雑収入	937,648	829,900	107,748
受取利息	3,548,420	3,675,094	△ 126,674
受取利息	494	459	35
受取利息	494	459	35
経常収益計	11,688,538	73,561,084	△ 61,872,546
(2) 経常費用			
交付準備金返還金	0	62,059,064	△ 62,059,064
緊急需給調整特別預り	0	53,350,000	△ 53,350,000
事務員諸給	0	8,709,064	△ 8,709,064
職会議生旅通消印賃雑管	8,122,922	7,650,157	472,765
職会議生旅通消印賃雑管	6,806,226	6,412,065	394,161
職会議生旅通消印賃雑管	7,530	6,750	780
職会議生旅通消印賃雑管	196,000	196,000	0
職会議生旅通消印賃雑管	109,000	64,900	44,100
職会議生旅通消印賃雑管	211,199	192,134	19,065
職会議生旅通消印賃雑管	55,763	59,769	△ 4,006
職会議生旅通消印賃雑管	134,245	98,200	36,045
職会議生旅通消印賃雑管	551,699	551,699	0
職会議生旅通消印賃雑管	51,260	68,640	△ 17,380
職会議生旅通消印賃雑管	1,978,756	1,784,066	194,690
職会議生旅通消印賃雑管	1,201,099	1,131,541	69,558
職会議生旅通消印賃雑管	88,000	88,000	0
職会議生旅通消印賃雑管	188,666	120,400	68,266
職会議生旅通消印賃雑管	0	0	0
職会議生旅通消印賃雑管	111,220	80,650	30,570
職会議生旅通消印賃雑管	37,270	33,906	3,364
職会議生旅通消印賃雑管	31,476	31,476	0
職会議生旅通消印賃雑管	18,587	67,320	△ 48,733
職会議生旅通消印賃雑管	16,090	0	16,090
職会議生旅通消印賃雑管	62,534	62,196	338
職会議生旅通消印賃雑管	97,359	97,359	0
職会議生旅通消印賃雑管	101,000	41,000	60,000
職会議生旅通消印賃雑管	25,455	30,218	△ 4,763
経常費用計	10,101,678	71,493,287	△ 61,391,609
当期経常増減額	1,586,860	2,067,797	△ 480,937
2. 経常外増減の部			
(1) 経常外収益			
経常外収益計	0	0	0
(2) 経常外費用			
経常外費用計	0	0	0
当期経常外増減額	0	0	0
当期一般正味財産増減額	1,586,860	2,067,797	△ 480,937
一般正味財産期首残高	104,217,639	102,149,842	2,067,797
一般正味財産期末残高	105,804,499	104,217,639	1,586,860
II 指定正味財産増減の部			
資金振替額	0	0	0
交付準備金預り金への振替額	0	△ 35,188	35,188
交付準備金運用益資金からの振替額	0	35,188	△ 35,188
一般正味財産への振替額	0	△ 62,059,064	62,059,064
交付準備金振替額	0	△ 53,350,000	53,350,000
交付準備金預り金振替額	0	△ 8,709,064	8,709,064
当期指定正味財産増減額	0	△ 62,059,064	62,059,064
指定正味財産期首残高	0	62,059,064	△ 62,059,064
指定正味財産期末残高	0	0	0
III 正味財産期末残高	105,804,499	104,217,639	1,586,860

(4) 収支計算書

平成3年10月1日から令和4年9月30日まで

(単位:円)

科 目	予算額	決算額	差異
I 事業活動収支の部			
1. 事業活動収入			
事業収入	411,676,778	448,380,423	△ 36,703,645
補助金収入	411,676,778	448,380,423	△ 36,703,645
果樹経営支援対策事業収入	(220,000,000)	(233,097,705)	(△ 13,097,705)
果樹経営支援対策推進事業収入	(1,368,337)	(1,368,337)	(0)
果樹未収益期間支援事業収入	(180,000,000)	(210,454,880)	(△ 30,454,880)
果実加工需要対応産地強化事業収入	(6,000,000)	(0)	(6,000,000)
果樹経営支援対策事業推進事務費収入(産地協議会分)	(908,441)	(670,657)	(237,784)
果樹経営支援対策事業推進事務費収入(協会分)	(3,400,000)	(2,788,844)	(611,156)
普通財産収入	8,558,000	8,899,694	△ 341,694
会費等収入	3,200,000	3,548,420	△ 348,420
特定資産運用益収入	4,250,000	4,413,132	△ 163,132
寄託金(基本)運用益収入	(1,350,000)	(1,297,853)	(52,147)
寄託金(特別)運用益収入	(2,200,000)	(2,416,054)	(△ 216,054)
特別資金運用益収入	(700,000)	(699,225)	(775)
補助金等収入	1,106,000	937,648	168,352
都道府県推進事務費収入	(1,106,000)	(937,648)	(168,352)
雑収入	2,000	494	1,506
雑収入	(2,000)	(494)	(1,506)
事業活動収入計	420,234,778	457,280,117	△ 37,045,339
2. 事業活動支出			
事業費支出	411,676,778	448,380,423	△ 36,703,645
補助事業費支出	411,676,778	448,380,423	△ 36,703,645
果樹経営支援対策事業	(220,000,000)	(233,097,705)	(△ 13,097,705)
果樹経営支援対策推進事業	(1,368,337)	(1,368,337)	(0)
果樹未収益期間支援事業	(180,000,000)	(210,454,880)	(△ 30,454,880)
果実加工需要対応産地強化事業	(6,000,000)	(0)	(6,000,000)
推進事務費(産地協議会分)	(908,441)	(670,657)	(237,784)
推進事務費(協会負担分)	(3,400,000)	(2,788,844)	(611,156)
管理費支出	7,090,000	7,312,834	△ 222,834
人件費支出	5,650,000	6,057,325	△ 407,325
人件費支出	(5,650,000)	(6,057,325)	(△ 407,325)
事務諸費支出	1,440,000	1,255,509	184,491
負担金支出	(100,000)	(88,000)	(12,000)
会議費支出	(150,000)	(196,196)	(△ 46,196)
生産予測調査費支出	(200,000)	(196,000)	(4,000)
旅費交通費支出	(150,000)	(143,920)	(6,080)
通信搬送費支出	(100,000)	(149,081)	(△ 49,081)
図書費支出	(40,000)	(31,476)	(8,524)
消耗品費支出	(200,000)	(18,587)	(181,413)
保守修繕費支出	(100,000)	(16,090)	(83,910)
印刷製本費支出	(100,000)	(62,534)	(37,466)
賃借料支出	(200,000)	(227,170)	(△ 27,170)
租税公課支出	(50,000)	(101,000)	(△ 51,000)
雑費支出	(50,000)	(25,455)	(24,545)
事業活動支出計	418,766,778	455,693,257	△ 36,926,479
事業活動収支差額	1,468,000	1,586,860	△ 118,860

(単位:円)

科 目	予算額	決算額	差異
Ⅱ 投資活動収支の部			
1. 投資活動収入			
投資活動収入計	0	0	0
2. 投資活動支出			
投資活動支出計	0	0	0
投資活動収支差額	0	0	0
Ⅲ 財務活動収支の部			
1. 財務活動収入			
財務活動収入計	0	0	0
2. 財務活動支出			
財務活動支出計	0	0	0
財務活動収支差額	0	0	0
Ⅳ 予備費支出	50,000	0	50,000
当期収支差額	1,418,000	1,586,860	△ 168,860
前期繰越収支差額	22,217,639	22,217,639	0
次期繰越収支差額	23,635,639	23,804,499	△ 168,860

収支計算書に対する注記

(注) 1. 資金の範囲

資金の範囲には現金・普通預金・定期預金・未収金・仮払金・未払金及び仮受金を含めている。なお、前期末及び当期末残高は、下記2に記載するとおりである。

2. 次期繰越収支差額に含まれる資産及び負債の内訳

(単位:円)

科 目	前期末残高	当期末残高
現金	397	21,118
普通預金	21,757,019	23,414,131
未収金	460,223	369,250
合計	22,217,639	23,804,499
次期繰越収支差額	22,217,639	23,804,499

Ⅱ 令和4年度事業計画に関する書類

1 令和4年度の事業計画

(1) 基本方針

我が国の経済は、ウクライナ情勢及び円安による資源価格の上昇や新型コロナウイルスの国内外の感染拡大の影響で、厳しい状況が続いております。

新型コロナウイルスの対策として、医療体制の強化やワクチン接種の促進、検査体制の強化により、今後、感染症の影響が和らぎ、我が国の景気が回復していくものと見込まれています。

果実については、巣ごもり需要の拡大に支えられて、これまで堅調な価格で推移しておりますが、依然、先行き不透明な状況となっております。

うんしゅうみかんについては、令和4年産の全国の生産出荷目標量が74万2千トンと示され、4年連続して80万トンを割り、生産基盤の強化が求められています。

落葉果樹については、平成27年、28年の自然災害の影響から、樹体が順調に回復しておりますが、気象災害や温暖化への対応が引き続き今後の課題となっております。

当協会としましては「果樹経営支援対策事業」「果樹未収益期間支援事業」の活用を中心に、行政、団体と連携し果樹農家の経営基盤の強化と、所得向上による経営安定に向けた取り組みを積極的に推進して参ります。

なお、当協会の運営については、超低金利の継続、為替相場の水準から基金の運用益の見通しは厳しく、平成27年度から会費を徴収させていただいておりますが、当面は会費の徴収を継続せざるを得ないと考えております。

(2) 事業計画

ア うんしゅうみかんの計画的な生産出荷対策

うんしゅうみかんについて、全国果実生産出荷安定協議会（全果協）の生産出荷目標を踏まえ、熊本県果実生産出荷安定協議会（県果協）の方針に基づき、生産出荷団体ごとの生産出荷計画を取りまとめるとともに、関係機関一体となって高品質な果実生産と計画的な生産出荷の取り組みを進めます。

R4生産出荷目標量：83,000トン（前年より約5千トン減）

イ 一般補助事業

(ア) 果樹経営支援対策事業

競争力の高い産地を育成するため、産地自らが策定した「果樹産地構造改革計画」を基に、うんしゅうみかんや中晩柑、落葉果樹等において優良な品目又は品種への転換を図る改植・新植、小規模園地整備（園内道の整備等）、用水・かん水施設の整備等に対し、補助金を交付します。

事業名	支援対象者	事業内容	事業量 (ha)	補助金 (千円)	備考
果樹経営 支援対策 事業	担い手果樹 農家	優良品目・品種へ の転換、園地整備、 用水・かん水施設 の整備等	110.0	200,000	

(R4年度第1次交付決定額及び2次計画分等)

(イ) 果樹未収益期間支援事業

優良品目・品種への転換、高品質化を推進するために、改植等を実施した際の未収益期間に対する支援事業として、改植等面積に対し定額助成を行います。

(単位：h a ・千円)

支援対象者	事業内容	助成内容	改植等面積	補助金
担い手果樹 農家（果樹 経営支援対 策事業によ る概ね2a以 上の改植実 施者）	優良品目・品種へ の改植を実施した 後、未収益期間に 要する経費の一部 を補助する	面積単価×支援年 数分を一括交付 (5.5万円/10a×4 年分=22万円 /10a)	90.0	200,000

(R4年度第1次交付決定額及び2次計画分等)

(ウ) 未来型果樹農業等推進条件整備事業

労働生産性を抜本的に高めたモデル産地を育成するため、まとまった面積での省力樹形及び整列樹形のいずれか及び機械作業体系を導入する場合に、早期成園化や成園化までの経営の継続・発展に係る取組に要する経費を一体的に補助します。

(単位：h a ・千円)

関係協議会	事業内容	対象面積	補助金
熊本市果樹 産地推進協 議会	大苗の育成 園内道の整備	3.34	8,923

(R4年度事業計画分)

(エ) 果樹先導的取組支援事業（産地生産基盤パワーアップ事業）

需要の変化に対応するため、産地計画に位置付けられた担い手となる先導的な農業者を対象として、優良品目・品種への改植・新植、小規模園地整備等に対し、補助金を交付します。

事業名	支援対象者	事業内容	事業量 (ha)	補助金 (千円)	備考
果樹先導的取組支援事業	担い手果樹農家	優良品目・品種への転換、園地整備、用水・かん水施設の整備等	0.99	2,151	

(R 4 年度第1次交付決定額)

※ 年度内に国、中央果実協会等による上記以外の事業が実施される場合には、必要に応じて事業を行います。

令和4年度収支予算

収支予算書内訳表(正味財産増減計算ベース)

令和4年10月1日から令和5年9月30日まで

(単位：円)

科 目	事業会計	法人会計	合 計
I 一般正味財産の部			
1. 経常増減の部			
(1) 経常収益			
特定資産運用益	700,000	3,550,000	4,250,000
寄託金(基本)運用益	(0)	(1,350,000)	(1,350,000)
寄託金(特別)運用益	(0)	(2,200,000)	(2,200,000)
特別資金受取利息	(700,000)	(0)	(700,000)
受取補助金等	3,842,000	664,000	4,506,000
果樹経営支援対策事業推進事務費受取補助金	(3,400,000)	(0)	(3,400,000)
都道府県推進事務費受取補助金	(442,000)	(664,000)	(1,106,000)
受取会費	0	3,200,000	3,200,000
受取会費	(0)	(3,200,000)	(3,200,000)
雑収益	0	2,000	2,000
雑収益	(0)	(2,000)	(2,000)
経常収益計	4,542,000	7,416,000	11,958,000
(2) 経常費用			
事務諸費	8,190,000	2,600,000	10,790,000
職員給与	(6,400,000)	(1,500,000)	(7,900,000)
賃借料	(550,000)	(150,000)	(700,000)
負担金	(0)	(100,000)	(100,000)
租税公課	(0)	(50,000)	(50,000)
通信運搬費	(200,000)	(50,000)	(250,000)
印刷費	(100,000)	(100,000)	(200,000)
会議費	(50,000)	(100,000)	(150,000)
旅費交通費	(500,000)	(150,000)	(650,000)
図書費	(0)	(40,000)	(40,000)
消耗品費	(100,000)	(200,000)	(300,000)
生産予測調査費	(200,000)	(0)	(200,000)
保守修繕費	(20,000)	(80,000)	(100,000)
雑費	(70,000)	(80,000)	(150,000)
経常費用計	8,190,000	2,600,000	10,790,000
評価損益等調整前当期経常増減額	△ 3,648,000	4,816,000	1,168,000
当期経常増減額	△ 3,648,000	4,816,000	1,168,000

(単位：円)

科 目	事業会計	法人会計	合 計
2. 経常外増減の部			
(1) 経常外収益			
経常外収益計	0	0	0
(2) 経常外費用			
経常外費用計	0	0	0
当期経常外増減額	0	0	0
当期一般正味財産増減額	△ 3,648,000	4,816,000	1,168,000
一般正味財産期首残高	64,559,303	41,245,196	105,804,499
一般正味財産期末残高	60,911,303	46,061,196	106,972,499
II 指定正味財産増減の部			
当期指定正味財産増減額	0	0	0
指定正味財産期首残高	0	0	0
指定正味財産期末残高	0	0	0
III 正味財産期末残高	60,911,303	46,061,196	106,972,499